



(第3期) 第1回まつもと子ども未来委員会の報告

平成29年4月28日

第3期の第1回まつもと子ども未来委員会は、平成29年4月23日（日）鎌田地区公民館で行いました。この日は、38人の委員のうち、小学校5年生から高校2年生までの、25人の委員が出席しました。

1 あいさつ

まず始めに、こども部の部長さんから、次のように、あいさつがありました。

- ・ たくさんの人に参加してもらってうれしく思います。
 - ・ 松本市には、みんなが幸せになるための「松本市子どもの権利に関する条例」という決まりがあって、未来委員会は、その条例に基づいてできました。条例では、「子どもも、大人と同じ1人の市民」と考えていて、「子どもだから」という理由だけで、意見を無視されたりはしません。
 - ・ 未来委員会に参加してくれた皆さんには、1年間の活動をとおして、次の3つのことに取り組んでもらいたいと思います。
 - ① みんなが幸せになるための「松本市子どもの権利に関する条例」を広めること
 - ② 一人の市民として松本市のまちづくりに参加すること
 - ③ 今までできなかったことのうち、なにか1つでもできるようになること
- … たとえば、知らない人と話せるようになったり、自分とはちがう意見の人と折り合いをつけられる（相手の意見を否定しないでお互いの意見を大事にしながら調整できる）ようになること



2 おとなりさん紹介



次に、自分で自分を紹介する「自己紹介」ではなくて、となりに座っている人を紹介する「おとなりさん紹介」をしました。となりの人に、名前や学校名、学年のほかに、好きな動物や好きな科目など「好きなこと」を聞いて教えてもらい、となりの人がどんな人か、みんなに紹介しました。

3 学習

(1) 未来委員会について

未来委員会は、「松本市子どもの権利に関する条例」で言われている、子どもにやさしいまちづくりを進めるために、子どもたちが意見を言ったり、いろんなことに参加できるようにする委員会です。学校、地域、年齢を越えて、市の取り組みやまちの課題を学び、解決に向けて話合うなどの活動とおし、自分たちが住むまちに興味をもってもらいながら、松本のまちづくりを考えていきます。

8月までは、市長さんへの提言をメインに、話し合いなどの活動をしていきます。話し合いのテーマは次回決めます。

(2) 子どもの権利について

未来委員会ができた理由でもある「子どもの権利」について学習しました。

まず、「権利」とはなにかを考えるために、「うれしいときは、どんなときか」たくさん考えてもらいました。

みんなからの意見（一部）

- ・ふとんの中にいるとき
- ・本を読んでいるとき
- ・テレビを見ているとき
- ・遊んでいるとき



それから、「本を読むこと」「遊ぶこと」などが全部禁止されると、みんなこまってしまうことを確認しました。

「権利」とは、みんなが楽しく生活するために必要な、「やりたいことができること」「いやなことをされないこと」で、今回のみんなの意見も全部「権利」だと教えてもらいました。

けれど、「権利」は自分だけじゃなくて、まわりの人みんなにあります。



そこで、左の絵を見て「みんなの権利を守るにはどうするか」考えました。

ためしに、「いま自分がやりたいこと」を、となりの人に、声には出さないで伝えようとしてしましたが、うまく伝わりませんでした。左の絵を見てみると、「勉強したい子」は、思っているだけで、相手に気持ちを伝えられていま

せん。「遊びたい子」は、相手の「勉強したい」気持ちを知らないだけかもしれないのです。

だから、みんなの「権利（やりたいことができること）（いやなことをされないこと）」を守るには、自分の考えを伝えることが大事だと学習しました。

4 意見交換

次回の委員会で、話し合いのテーマを決めるために、まず、松本の好きなところを考えて、と

なりの人と発表しあってみました。

みんなからの意見（一部）

- ・ 自然が豊かなところ
- ・ 花がいっぱいあるところ
- ・ 水がきれいなところ
- ・ 松本城があるところ
- ・ 歴史が古いところ
- ・ 子どものことをしっかり考えてくれているところ



今回の意見を参考にしながら、次回の委員会で話し合いのテーマを決めていく予定です。

5 全日本花いっぱい松本大会について

6月17日（土）の全日本花いっぱい松本大会について松本市公園緑地課にお話を聞きました。

(1) 花いっぱい運動について

花いっぱい運動は、昭和27年に松本で始まった運動です。当時の旭町小学校の先生だった、小松一三夢先生が、戦争で少なくなってしまったまちの緑をとりもどして、みんなの気持ちを明るくしようとしたことがきっかけでした。

(2) 全日本花いっぱい松本大会について

花いっぱいの大会は、今度で57回目になります。花いっぱい運動発祥の地、松本で開催されるこの大会で、未来委員会みなさんに、大会宣言で「花いっぱい運動」へのみんなの思いを発表したり（小学生から高校生1人）、記念映像のナレーションをしたり（小学生から高校生1～2人）、記念植樹（中学生1人）をやってもらうことになりました。担当する人をだれにするかは、参加できる人のなかから、こども育成課で調整します。

次回の委員会は、5月14日（日）午後2時から、あがたの森文化会館2－8会議室で行います。